

おかあさん（実母）の工夫 2024. 5. 25



IH導入。心配していたが上手におかあさんは目玉焼を作ってくれた



おかあさんは自分で覚書ノートを作成して、メモしている

「覚えていなくて、悲しい。死んでしまいたい。」と母。
母は一生懸命、忘れないように努力している

裁縫が得意だった母はもう、ミシンを使うこともなくなった。たくさんの布をもっているため、暖簾づくりを教わった。

母はそばで、私を見守りつつ、自分は雑巾を丁寧に手で縫っていた。

その後、ばらばらになっていた裁縫道具を一緒に片づけた。



鍵をドアにさしっぱなし予防にお決まりの黒バッグにピンク紐をつけている

